

科目名: 英語 I		必修	2単位(90時間)	
(English I)				
履修年次/時期: 1年次 前期		授業形態: 講義		
主担当教員: 井上 大輔				
主担当教員詳細: 臨床医としての経験を活かし、看護師を目指す皆さんに役に立つ基本的な英語表現(医用英語)を修得してもらう				
担当教員名:				
学修目的	中学～高校までの英語学習内容を背景にしながら、看護師を目指す皆さんに将来の職場で役に立つ基本的な英語表現(医用英語)を修得してもらいます。 関連するCP: CP5 科目No. KLI-103			
この科目が目的としているDP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	-	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	-	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○	
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	-	
		(3) 社会の動向に関心をもち、学び続ける力を有する。	-	
	3. 健康支援を通じ、全身の健康を守る看護実践能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	◎	
		(2) 優しさに溢れる看護専門職として地域社会に貢献する能力を有する。	-	
		(3) 看護専門職としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	-	
	◎: この講義・演習・実習と最も関連があるDP ○: この講義・演習・実習と関連があるDP			
	到達目標	①現場の状況に応じた基本的な会話表現ができる。 ②会話表現に必要な不可欠な英語の「正しい発音」ができる。 ③会話表現の基本的な「決まり文句」を聴き、話し、読み、書くことができる。 ④「医用英語」における基礎単語(身体器官、診療科、病名など)を修得できる。		
授業概要	基本的な英語力を復習し、listening、reading、speaking、writingの総合的な英語力(英検3級から準2級程度)を身につける。			
評価方法	学期末試験・レポート:100%(但し、対面授業の際は、受講態度[積極性]も参考にします。)試験・レポートに対するフィードバックは、授業時もしくは掲示によって行います。			
予習・復習時間	【予習】2時間 【復習】2時間			
教科書	学習資料(テキスト)を毎回配布します。			
参考書	授業の際にそのつど指示します。			
オフィスアワー 連絡先	月曜日～金曜日(9:30～17:30)キャンパスセンター1F 教育学部 井上大輔 d.inoue@kdu.ac.jp 教育学部 ktgakusei@kdu.ac.jp			

実施回	第1回	実施日	時限	班	A班
授業計画	この科目の目的(1) ①日常生活に役立つ英語(実用英語)の基本を修得 ②英語Ⅱ<医用英語>への入門(準備学習) ③実用英語を修得するための必須ポイント(その1)	予習	シラバスの該当箇所を読んで おき、疑問点があれば質問できるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	Let's learn set phrases by heart!		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第2回	実施日	時限	班	A班
授業計画	この科目の目的(2) ③実用英語を修得するための必須ポイント(その2) 例題: SHOWING THE WAY	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	Let's pay attention to English pronunciation!		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第3回	実施日	時限	班	A班
授業計画	カタカナ英語は、英語ではなく日本語だ!(3) 例題: 次のカタカナ英語は英語圏の人に通用するか? 「カンニング、チャック、ホッチキス…」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	an English-like word coined in Japan		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第4回	実施日	時限	班	A班
授業計画	主な「臓器・器官」名を英語で表現しよう!(4) 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「彼は末期の胃がんだ。…」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	He has cancer of the stomach.		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第5回	実施日	時限	班	A班
授業計画	主な「診療科」名を英語で表現しよう!(5) 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「内科、外科、小児科…」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	I'm an Emergency Room nurse.		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第6回	実施日	時限	班	A班
授業計画	病院内の案内をしよう!(6)[前半] 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「エレベーターに乗って2階まで行ってください。」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		
		キーワード	Can you tell me how to get to~?		
授業形態	講義	担当	井上大輔		

実施回	第7回	実施日	時限	班	A班
授業計画	病院内の案内をしよう!(7)[後半] 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「皮膚科は小児科の隣にあります。…」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し 書くことができるようにしておく。		
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。		

		キーワード	Surgery is at the end of this hall.
授業形態	講義	担当	井上大輔

実施回	第8回	実施日		時限		班	A班
授業計画	初診の患者に基本的なことを尋ねよう！(8) 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「この病院ははじめてですか? …」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	May I help you?				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第9回	実施日		時限		班	A班
授業計画	診察(検査)室での決まり文句(9) 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「上着を脱いでください。」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	Please lie on your back.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第10回	実施日		時限		班	A班
授業計画	バイタルサイン測定の決まり文句(10)[前半] 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「あなたの体温は37度5分です。」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	I'd like to take your vital signs.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第11回	実施日		時限		班	A班
授業計画	バイタルサイン測定の決まり文句(11)[後半] 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「心電図をとります。」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	Loosen up and relax a bit.				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第12回	実施日		時限		班	A班
授業計画	主な「病名」を英語で表現しよう！(12)[その1] ①「病名」を覚えるためのポイント →病名には固有の語尾がある 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「皮膚炎、過食症、花粉症」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	dermatitis / bulimia / pollenosis				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第13回	実施日		時限		班	A班
授業計画	主な「病名」を英語で表現しよう！(13)[その2] ②「病名」を覚えるためのポイント →病名は語源を知ると覚えやすい 例題: 次の日本語を英訳してみよう。 「血友病、痔核」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。				
		キーワード	hemophilia / hemorrhoids				
授業形態	講義	担当	井上大輔				

実施回	第14回	実施日		時限		班	A班
-----	------	-----	--	----	--	---	----

授業計画	主な「病名」を英語で表現しよう！(14)[その3] ③「病名」を覚えるためのポイント ⇒「頭文字語」は元の単語を理解しておく 例題: 次の病名の正式名を日本語と英語に直しなさい。 「ALS」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。
		復習	今回の授業で暗記するよう指示された英文・英単語を次回までに暗記できるようにしておく。
		キーワード	ALS / PTSD
授業形態	講義	担当	井上大輔

実施回	第15回	実施日		時限		班	A班
授業計画	「まとめ」と展望(15) -信頼される看護師になるために- 参考資料: 「ICN看護師のための倫理綱領」	予習	前回の授業の暗記箇所を話し書くことができるようにしておく。				
		復習	今回の授業で指示された学習内容を試験日までに修得しておく。				
		キーワード	The ICN Code of Ethics for Nurses				
授業形態	講義	担当	井上大輔				